

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

男女の8強決まる

県高校バレー新人大会

県高校バレーボール新人大会(県高校体育連盟バレーボール専門部主催)が13日に開幕し、男女ともベスト8が決まった。紀南勢は男子で田辺と田辺工業、女子は熊野と近大新宮が勝ち残っている。男女それぞれシード校以外

で予選グループ戦をし、決勝トーナメントに出場するチームを決めた。男子の予選は20校が参加して那賀高校(岩出市)と粉河高校(紀の川市)で、女子の予選は合同を含めて25チームが参加して御坊市の日高高校と紀央館高校であった。

男子の決勝トーナメントは16校が出場し、1、2回戦が

14日に那賀高校であった。田辺は初戦で紀北工業にセットカウント2-0、田辺工業は初戦で日高に2-0で勝つとともに8強入りし、準々決勝で対戦する。紀南勢ではほかに、神島が初戦で笠田に0-2で敗れた。

女子の決勝トーナメントは20チームが出場し、1、2回戦が14日に紀央館高校と日高高校であった。熊野は初戦で向陽に2-0、近大新宮は初戦で新翔に2-0で勝ち、ともに準々決勝へ。紀南勢ではほかに南部、神島、新宮が1、2回戦で敗れた。

準々決勝は2月10日であり、男子は和歌山工業高校(和歌山市西浜)、女子は向陽高校(同市太田)で。決勝は男女とも11日に県立体育館(同市中ノ島)である。男女とも1-4位は県総体のシード権を得る。